



新型コロナウイルス感染防止対策

●校内衛生管理対策の実施

- 毎日の校内消毒の徹底
- ・加湿器の増設
- ・アクリルパーテーションの設置 (学生対応分用意)
- ・入口に検温器と消毒液の設置
- ・オンライン授業とのハイブリッド授業
- オンラインオープンキャンパスの実施
- ・各種イベントの中止と変更

●授業による感染防止対策

実技を伴う授業での感染対策処置として、手袋・マスクの着用などの対策を行い実施した。 また、トータルビューティ学科、エステティックマスター学科では、継続してオンライン授業を実施、学生の理解も深まり検定合格率は微増する結果となりました。

●政府通達(注意喚起)の周知徹底

コロナ感染対策の注意喚起として、各省庁から届いた通達に関し、担任を通して全校学生に 注意喚起を行い、校内外での各自の行動にも意識してもらうことで感染防止の対策に対す る意識が高まりました。

※現在は国の意向に則り、校内の対策も緩和の方向に向かっています。

法人教育理念

「美しく聡明で品格ある、プロフェッショナルの育成」

美しくとは

心も体も美しくあること 心が美しいとは 心が明るく積極的であること そして 素直で感謝出来る心であること 身体が美しいとは 無駄がなく健康であること

聡明とは

相手がしてほしいことを理解し 気の利くサービスが提供できる事

品格とは

礼節を重んじ 義理 人情を尊び 人を信じ 自分も信頼される人間となること

理事長より

「ミスパリ基準を身に付ける」

私は、ビューティの世界に携わりながらも、「美とは何か?」を思考することがあります。

人それぞれ趣味や考え方が違うように感覚も違います。答えも人の数だけあるかもしれません。

そんな中でミスパリには、「ミスパリ基準」というものがあります。「美しさの基準」と 「美しく 聡明で 品格ある人をつくる」ための基準です。それはミスパリで学ぶ学生と、 将来、接することになるであろうお客様に影響を及ぼすものです。

ミスパリでは、「美しい」ということをとても大切にしています。ですから、校舎や学生達の身だしなみ・立ち居振る舞い・言葉遣い・笑顔まで美しいということにこだわっています。ミスパリでは毎年、ミス・インターナショナルで世界一に輝いた美女を学生達に実際に見てもらい、学生の美の基準を世界トップレベルまで引き上げて行きます。美しいプロポーションづくり・美肌づくり・ヘア・メイク・ネイル・姿勢・歩き方等々、美しくなるためのすべてがミスパリ基準の中に網羅され、それを学んでいきます。

さらに、ミスパリでは、学生が世界に触れる機会をたくさん用意しています。実用レベルの英語教育を含め、グローバルに活躍するビューティのプロフェッショナルをミスパリから世界中に送り出したいと考えています。

下村 朱美

●学校の基本方針と方向性

ミスパリ学園では一流の技術と知識、一流のおもてなしと接客、一流のプロフェッショナルとなる人材を育成する目標のもと、「美しく聡明で品格あるプロフェッショナルの育成」を教育理念とし、その理念を育み世のため人のために考える事が出来る人材育成を目指しています。

強く、必要とされる存在になれる人財を育成するために、「卒業する時は、一流」という テーマを掲げ、ミスパリ基準の一流のカリキュラムで技術はもちろん社会において、一生 において輝くための創造性やマインドを身につけていき、世界に誇れるミスパリ生を目標 に取り組んでいます。

●学生支援

グループ会社による強力なバックアップ

ミスパリの授業では、高い技術レベルや接客サービスの向上に向けた教育を軸に、豊富な知識を持つ人材の育成にこだわっています。エステティックの授業では「効果」にこだわった技術を提供し、海外展開もしているエステティックサロン「ミス・パリ」と「ダンディハウス」がバックアップ。ヘアの授業は、ヘアサロン「Euphoria」の現役」マネージャー、トップスタイリストによる授業で、サロンの最新技術を学ぶことができます。また、実際のエステティックサロンとヘアサロンでの実習ができるカリキュラムも揃えています。メイクの授業では、ハイブランドでプロ専用コスメ「メイクアップフォーエバー」をミスパリ学園オフィシャルコスメとして、通常の授業で使用します。ミスパリでは、卒業後すぐに"プロ"として活躍できる力を身につけるため、品質の高い化粧品やコスメを使用し、現場で必要とされる技術、サービスを学ぶことができます。

キャリア教育

キャリア教育では、『書いて考えるキャリア教育』を目指し、書く力と考える力を育み、学生の人間力を養い自立を促すことで就職率100%の実現を目指します。

『伝える』より『伝わる』授業を目指し、学生のレベルや理解度に合わせた授業を展開、アクティブラーニング学習法を取り入れ能動的に理解を深めることで自己肯定感の向上と自立を促し、業界で評価される実践力をつけていきます。また、学生の社会性を高めるため、現役エステティシャン・保健士・助産師・司法書士の方など外部の講師をお招きして特別講座を実施しています。

就職指導では、自己分析能力の向上を目的とし、『書く』ことで自分の考えを整理、明確化させ表現力や発言力を高めています。授業内で行うグループディスカッションでは、発言力や表現力を高め様々なワークから言葉が与える重要性を理解し、表現力を高めることで反応力や分析力を養います。また、身だしなみ、表情等の指導だけでなく、感情を表現できる力を習得できるように相手に伝える表現方法を高めています。

コミュニケーション研修

新入生に対して、入学後すぐにコミュニケーションが取れるよう、グループワークやディスカッションなどの研修を行っています。

オンライン授業

コロナ感染対策の一環として様々な処置を行っていたが、学生の学修の成果向上を目指し、ミスパリ学園では早急な対策として「オンライン授業の取り組み」を強化した。対面の授業とは違う学習の成果が実現できたこともあり、今後もオンライン授業や動画配信などの取り組みに強化していきます。

クラス担任制度

ミスパリ学園では、クラス単位で担任制度を導入しています。新しい分野での学びや悩みをいち早く察知し、現場経験の豊富な教員による手厚いサポートと指導を行っています。 適宜時期を決め全クラス対象で行う面談と、個別に相談を聴く面談で対応しており、面談 内容に関しては厳重にその内容を管理し、学生支援体制を整えています。実例として、学 生の心身の変化を早い段階で気づくことが早期解決にもつながりました。

危機管理及び各種訓練の実施

ミスパリ学園では緊急の事態に備え、各校の備蓄管理を行っています。また、昨今様々な 災害が起こる中で、緊急時の非常用設備に関しても定期点検を実施し非常時の動作不良が 起こらないように点検・管理を徹底しています。

各種アンケートの実施

ミスパリ学園では年2回の授業アンケートと卒業生アンケートを実施し、中長期にわたる データ分析を行うことにより、一貫性のある学校運営と学生指導が出来るように反映させ ています。

●学校行事に関する情報

スパ・ウエルネス学術会議



ミスパリ学園が認定されている NPO 法人 日本スパ・ウエルネス協会が主催する学術会議が実施され、各学科 2 年生とエステティックマスター学科がビューティ&ウェルネス専門職大学にて参加し、各学科 1 年生はオンラインにて参加しました。

ビューティコンペティション

ビューティ&ウェルネス専門職大学を会場にして行なわれたビューティコンペティション。学生2年生部門、3年生部門、社会人部門にわかれ、各校各エリアの代表が磨きあげたハイレベルな技術とおもてなしを披露しました。





レクリエーション

新型コロナ感染防止対策を考慮したうえで、各校で、工夫を凝らし交流会と称したレクリエーションを行いました。



ハワイ研修



エステティックマスター学科では、ハワイにてロミロミマッサージ研修旅行を3年ぶりに実施しました。

サロン実習

トータルビューティ学科 2 年次に在学中に学ん だスキルの実践を目的にサロン実習を実施しま した。



学内サロン



自分たちのお店の名前に戦略や装飾、さらには集 客、広報活動、コース設定、経費などのサロン運 営も全て学生が中心となって行い、家族や友人、 在校生、また近隣の外部のお客様に感動を与える サービスを目標に行いました。

ミス・インターナショナル世界大会観覧

ミスパリ学園は世界三大ビューティコンテスト「ミス・インターナショナル」の公式パートナーを務めているイベントが、3年ぶりに東京ドームで開催されました。



海外研修

10 月末~11 初旬にかけ、パリ研修旅行が 3 年ぶりに実施され、例年秋に希望学生 を募ってヨーロッパ研修旅行に行ってきました。現地の美容学校とメイクアップフォーエバーにて研修に参加し、修了証書をいただきました。





ミスパリ祭

ミスパリ学園最大のイベント「ミスパリ祭」。全科、全クラスが協力し合い、日頃の学びの成果を発揮するイベントとなっており、ご家族・友人・地域の方々へ日頃の感謝の気持ちを込めて施術をする内容となりました。



各校での取組み

東京校

●「サロン実習」

トータルビューティ学科 2 年次に、在学中に学んだスキルの実践を目的にサロン実習を実施。サロンで実際に通われているお客様と接し、スタッフの方達からのご指導をいただいたことで、より深い学びとなりました。





●「学内サロン」

トータルビューティ学科 2 年生とエステティックマスター学科とで協力し学内サロンを運営しました。在校生がご家族・友人の方をお呼びし、エステティックマスター学科は、最終回を WASPA のサロンの一部をお借りし、普段学校では味わえない静かな癒しの空間の中で技術を提供しました。





●「ミスパリ祭」

美容学科とトータルビューティ学科の相互技術披露を中心に、保護者様をお招きして実施しました。違う学科の学生への尊敬の気持ちと自分達の技術への自信を感じ、これまで以上に学科を越えた交流を深めることができました。





●「ボランティア活動」

日頃お世話になっている近隣の皆様へ感謝の気持ちを込めて、寮生による沿道のクリーン 活動を行いました。





●「遠州流道場にてお茶会」

エステティックマスター学科の学生が、実際に遠州流の本家のある道場のお茶会に参加しました。お家元から直接お免状をいただきました。





●「ミス・インターナショナル、表敬訪問」

「ミス・インターナショナル 2023」より入賞した上位 5 名のミスによる、表敬訪問が行われました。





●「校内コンテスト」

モデルウィッグを使用した美容学科 1 年生による創作アップコンテスト、美容学科 2 年生による卒業制作コンテストを開催しました。技術訓練の集大成として、発想豊かな作品が多く揃いました。



大宮校

●「スポーツ大会」

コロナ禍でしたが、感染対策 (マスク・手袋着用) をしっかり講じて実施しました。 学年・学科を超えた、よい校内交流の機会となりました。





●「理美容甲子園 (美容学科)」

昨年は中止された全国理容美容学生技術大会関東地区大会(愛称:理美容甲子園)に、学 内選抜を勝ち抜いた 10 名が出場し、見事敢闘賞をいただきました。





●「学内サロン(トータルビューティ学科)」

サロン運営へ理解を深めるため、一般のお客様を招いて施術する学内サロンを実施しました。実行委員を中心に沢山議論を重ね、お客様に喜んでいただけるサロン作りを目指しました。





●「ビューティコンテスト (美容学科)」

1年生は美容テクニック、2年生はテーマ毎に仕上げた作品を披露し、第一線で活躍する美容師の方々に審査をして頂きました。





●「ミスパリ祭(トータルビューティ学科)」

日々の授業で培ったトリートメント技術や知識を存分に生かした接客で、来場者様に大変 喜んで頂けたイベントとなりました。





名古屋校

●「テーブルマナー講座」

エステティックマスター学科では、名古屋マリオットホテルで実際にコース料理をいただきながら、テーブルマナーを行いました。



●「ボランティア活動」

名古屋ウィメンズマラソンに講師、マスター学科進学者とボランティア活動に参加。運営の準備、片付け、沿道の整理などを行いました。



大阪校

●「危機管理及び各種訓練の実施」

1人1人の学生の安全対策への意識を高めるため、4月には避難訓練、夏休み前には防犯講習を実施しております。本年は、地域の警察、消防の協力得て実施しました。





●「サンテレビ『あんてなサン』テレビ取材」

サンテレビ「あんてなサン」の学校紹介としてテレビ取材を受けました。参加した学生は、 改めて学校の魅力を感じ、技術レベルの向上にも繋がりました。再生回数は、1年間で 2500 回を超え、募集活動にも活かしております。







●「池坊『恋するいけばな』広報誌取材」

池坊の華道がカリキュラムに組み込まれています。池坊より依頼があり、学校華道の広報 誌の取材を受けました。全国の池坊華道を取り入れている学校へ配布されております。







取材の様子②

●「球技大会・ミスパリンピック」

大阪府私学課の感染予防ガイドラインに則り、球技大会・ミスパリンピックを実施しました。 学科、学年を超えての交流会の実施が 2 年ぶりということもあり、大いに盛り上がりました。





●学校運営

ミスパリ学園では、学校運営や教育指導の向上を目的に、様々な認証を受けています。 学園独自の教育を策定し、更に学生における学修の成果向上や、教育と運営管理における 質の向上及び学生に向けた支援の構築を目指した取り組みです。

国際標準化機構:ISO9001 認証取得校

現場に必要とされる美容のプロフェッショナル育成を目指すため、学生指導に関する「質」を維持するだけでなく、向上させる仕組み (PDCA サイクル) が構築されているとして、ISO9001 の認証を取得しています。

文部科学大臣認定 職業実践専門課程設置校

美容室やエステティックサロンと連携して、即戦力で活躍できる人材を育成できる教育を行なう職業実践学校として、文部科学大臣から認められており、より実践的でレベルの高いスキルを身に付けることができます。

専門実践教育訓練指定講座 ※東京校、大宮校のみ

美容師の国家資格取得を目指す社会人の方を対象に、支払った学費の 70% (上限 112 万円) がハローワークより支給される「専門実践教育訓練給付金」の指定講座に認定されています。(東京校・大宮校のみ)

高等教育の修学支援新制度、確認校

この制度は、家庭の経済状況に左右されず、「本気で美容の勉強にチャレンジしたい!」そんな想いを抱く方を、全力でサポートし、進学できるチャンスを確保できるよう、授業料・入学金の減免と、返還を要しない給付型奨学金によって支援するもので、本校は対象校となっております。対象者は入学金及び授業料の減免がありますので安心して、しっかり美容の勉強をすることができます。

ビューティ&ウェルネス専門職大学

●事業の概要

ビューティ&ウェルネス専門職大学は、教育基本法及び学校教育法並びに学校法人ミスパリ学園の教育理念(美しく聡明で品格あるプロフェッショナルの育成)に基づき、質の高い教養教育と実践的な職業教育を施すとともに、心身の美と健康に関する理論と技術を教授研究し、質の高い、幸せで輝く人生を導くことができる専門職人材を養成することを目的

●専門職大学の設置認可

ビューティ&ウェルネス専門職大学〔入学定員 234 人 3 年次編入学定員 6 人 収容定員 948 人〕は、2022 年 8 月 31 日文部科学省大臣から設置が認可され、2023 年 4 月 1 日に 開学した。

設置するビューティ&ウェルネス学部ビューティ&ウェルネス学科は、高度な専門知識、洗練された技術、そしてホスピタリティ能力を併せ持ち、人々が健康でQOLの高い人生を送ることへの貢献を志向するセラピスト、実業人として、差し迫る超高齢社会の到来や産業構造の急激な変化に起因する人々の心身の問題を真に理解し、これら諸問題を解決するための中核的な役割を担うとともに、ビューティ&ウェルネス産業に関する新しい価値を創造することができる人材を養成することを教育目的<学則第4条第3項>としている。

・大学名 ビューティ&ウェルネス専門職大学

・設置場所 神奈川県横浜市都筑区牛久保 3-9-3

・入学定員 ビューティ&ウェルネス学科 234人

·初年度納付金 1,595,000 円

修業年限 4年

●入学者数

2023 年度の入学者は 149 人であり、入学定員(234人)には届かなかった(定員充足率 63.7%)。

●教職員数<2023年5月1日現在>(単位:名)

| 教 員 | | 職員 | |
|-----|-----|-----|-----|
| 専 任 | 非常勤 | 専 任 | 非常勤 |
| 25 | 13 | 16 | 5 |

●入学志願者の確保

ビューティ&ウェルネス専門職大学の 2023 年 4 月開学に向けて、入学定員 234 人充足を目標に広報・学生募集活動を行った。

学生確保に向けた取組みについては、設置認可申請前の2021年3月から始動した。専門職大学設置準備室の職員が、一都三県を中心に高校訪問を実施し、高校生をオープンキャンパスへの参加を促すための広報活動を行った。対面のオープンキャンパスの他、オンラインでのオープンキャンパス参加や進路相談を通じて、受験生・保護者との接触に努め、専門職大学の設置認可後には、入試説明会を実施した。

入学者数が定員を大幅に下回った要因としては、総合型選抜受験者の多くが認可前から本学の説明会に参加し、認可を待っていた状況であったものの、昨今の高校生の本命校決定時期が早期化したことにより、他校への出願に切り替えた者が多かったこと、また、推薦型選抜の指定校通知も認可後の9月以降と既設大学より大幅に遅れたため、高校が行う三者面談の時期を逸したことが影響した。

●ビューティ&ウェルネス研究会

ビューティ&ウェルネス専門職大学開設にあわせて、その附置機関となった「ビューティ&ウェルネス研究所」では、2022 年度、ビューティ&ウェルネス研究会を5回実施した。

<2022 年度 ビューティ&ウェルネス研究会 講演一覧>

| 日付 | 講師 | テーマ |
|--------|-------------------|---------------------|
| 5/19 | 島谷庸一(前株式会社資生堂副社長) | 化粧品と皮膚 |
| 第 13 回 | コシノジュンコ (デザイナー) | 躾 |
| 7/5 | 松尾通(歯学博士) | 「審美、美容、そしてスマイルへ |
| 第 14 回 | | ~歯学からの考察~」 |
| | 猪崎弥生(放送大学 東京足立学習セ | 「日本における現代舞踊と舞踊学」 |
| | ンター所長) | |
| 9/8 | 林明人(順天堂大学名誉教授 医学部 | 人生 100 年時代における美と健康: |
| 第 15 回 | 脳神経内科·特任教授) | 医学的な視点から |
| | 森俊介(パイオニアウェルフェア株式 | スポーツ選手における監督指導とラ |
| | 会社代表取締役社長) | イフスキル向上について |
| 11/10 | 櫻井麻美(株式会社サクラボ 代表取 | 老化と病気の原因は"炎症"だっ |
| 第 16 回 | 締役) | た!~アンチエイジングに期待の成 |
| | | 分"タキシフォリン"の可能性~ |
| | 唯根妙子(特定適格消費者団体 消費 | 消費生活と消費者問題 |
| | 者機構日本理事) | |

| 3/7 | 本田善一郎(お茶の水女子大学保健管 | ビューティ&ウェルネス学を展望す |
|--------|-------------------|------------------|
| 第 17 回 | 理センター所長) | る基礎科学研究および調査研究:炎 |
| | | 症・免疫研究とメンタル・ウェルネ |
| | | ス質問紙研究の自験例から |
| | 山崎牧子(経済産業省 商務・サービ | 健康長寿社会の実現に向けたヘルス |
| | スグループヘルスケア産業課 課長補 | ケア産業施策の展望 |
| | 佐) | |